

第6回 中プロ・デザインラボ

まちづくりビジョンのイメージを
共有・確認する！

令和8年2月5日(木)

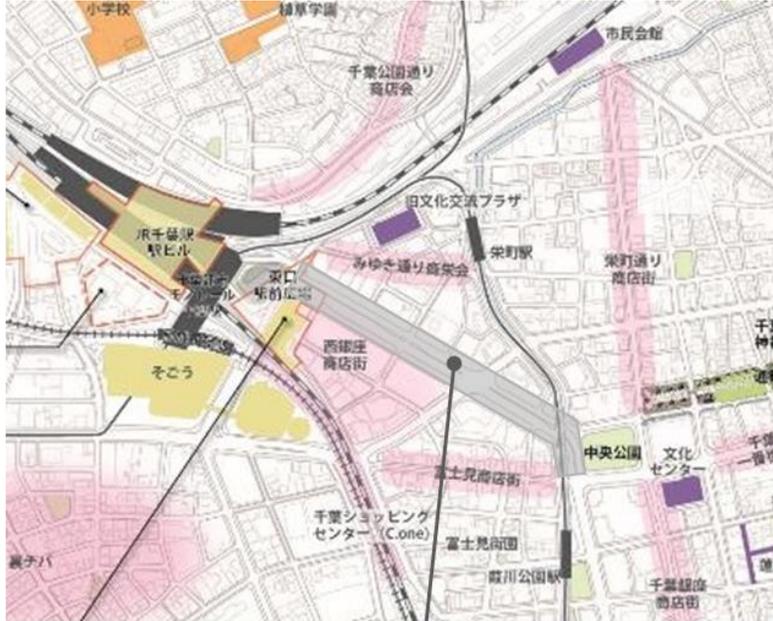
本日の流れ

1. グランドデザイン改定・ビジョン策定の狙い、作成の進め方
2. 第5回中プロ・デザインラボの成果報告
3. 中央公園プロムナードおよびその周辺のまちづくりビジョン(原案)
4. 【グループワーク①】 : エリアの将来イメージを具体化する②
5. 各班の成果発表
6. 【グループワーク②】 : 中プロ周辺の特徴を踏まえた将来像(フレーズ案)②

1. グランドデザイン改定・ビジョンの狙い、 作成の進め方

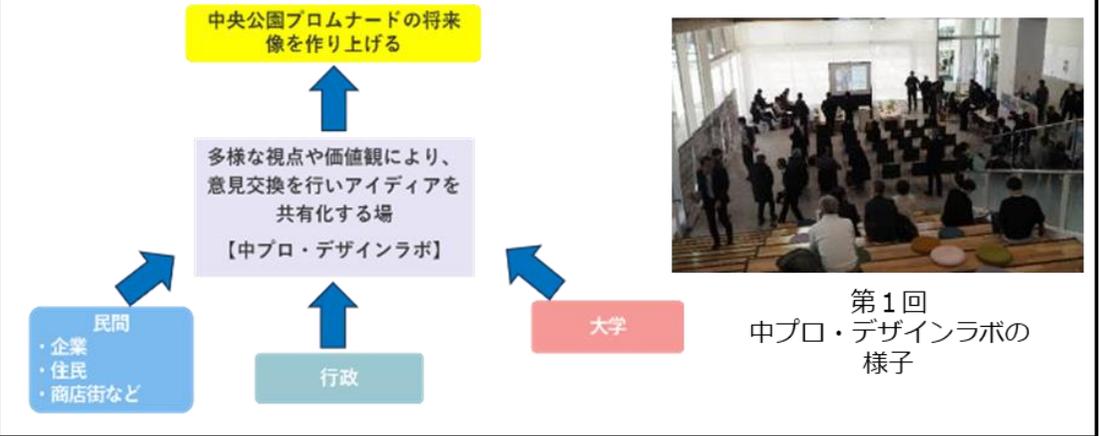
1. グランドデザイン改定・ビジョンの狙い、作成の進め方

中央公園プロムナード再編の検討について



中プロ・デザインラボ (R7.2月設立)

千葉市中心市街地まちづくり協議会、千葉大学、千葉市の3者で設立
官・民・学による意見交換の場を活用した将来像の検討



中央公園プロムナード

- ・幅員：約50メートル
- ・千葉駅のメインストリート

ひと中心の空間への再編に向け、中プロ・デザインラボによる意見交換等のほか、社会実験も実施

社会実験

再編後のひと中心の空間形成に向けた歩道の利活用について



まちづくりプレイヤーの発掘
道路空間利活用の可能性検証
(R6.11月実施)



居心地がよく歩きたくなるまちなかの形成に向けた山武ベンチ整備
(R7.3月)

1. グランドデザイン改定・ビジョンの狙い、作成の進め方

■今年度の中プロ・デザインラボの目標

① グランドデザイン改定に向けた、「東エリア」のまちづくりの方向性等の検討

② 中央公園プロムナード及びその周辺を対象とした、

まちづくりビジョン策定に向けた意見交換・検討

③ 中央公園プロムナード及びその周辺で目指す、

「ひと中心の再編の取組」の具体化

①～③を第3回～第7回(計5回)で検討し、

グランドデザイン改定(素案)及びまちづくりビジョン(素案)を作成

1. グランドデザイン改定・ビジョンの狙い、作成の進め方

■千葉駅東エリアではどんなビジョン・目標を描き、
取組を進めていくべきか？

まちづくりビジョン

01 中央公園プロムナード及び周辺エリアの特性・課題

- ・地域の現況調査を踏まえて、エリアの現況・特徴を分析
- ・現況・特徴を踏まえて、将来像の実現に向けた課題(ギャップ)を抽出

02 目指す将来像

- ・中央公園プロムナード沿道及びその周辺エリアが目指す将来像

03 取組方針

- ・将来像の実現に向けた取組方針
- ・持続可能性の観点から必要なマネジメント

04 実現手法

- ・取組方針の具体化（実施内容の検討）
- ・将来像の実現性の検証方法（KPIの設定）

05 推進体制・ロードマップ

- ・将来像実現に向けた推進体制や進め方
- ・デジタルツールを活用したコミュニティプラットフォームの運用等

- ・中プロ・デザインラボでの意見交換
- ・デジタルプラットフォームでの意見収集
- ・沿道事業者・活動担い手へのヒアリング

反映

1. グランドデザイン改定・ビジョンの狙い、作成の進め方

■中央公園プロムナード周辺エリアのロードマップ（案）

R7～R8 前半

中央公園プロムナード周辺の
まちづくりビジョンの策定

※ビジョンでは、中プロおよびその周辺が将来的に実現したい理想の姿や目標等の方向性を示します。

R8

中央公園プロムナードの再編に当たって、どのような空間を形成するか等の具体的な計画として、再編の基本計画を策定

※中央公園プロムナード再編に向けた社会実験を通じて、活動を試行します。

R9 以降

中央公園プロムナード再編の実装に向けた実証実験と社会実験を通じて、中プロでの持続的な活動を検討・推進

中央公園プロムナード周辺
エリアの将来像を作り上げる！

中プロ・デザインラボ

多様な視点や価値観により、
意見交換を行い
アイデアを共有する場

民間

企業
商店街
住民など

行政



大学



社会実験による試行的な空間で
将来像実現に向けた取組を試行する！

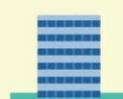
中プロ・デザインラボ

多様な視点や価値観により、
試行する活動に関する
アイデアを意見交換する場

民間

企業
商店街
住民など

行政



大学



実装に向けた試行的な空間で
将来像実現に向けた取組を継続する！

中プロ・デザインラボ

実装に向けた試行的な空間
での持続的な活動に関する
アイデアを意見交換する場

民間

企業
商店街
住民など

行政



大学



1. グランドデザイン改定・ビジョンの狙い、作成の進め方

- 千葉駅東エリアではどんなビジョン・目標を描き、
取組を進めていくべきか？

まちづくりビジョン

```
graph TD; A[まちづくりビジョン] -.-> B[グランドデザインに反映];
```

グランドデザインに反映

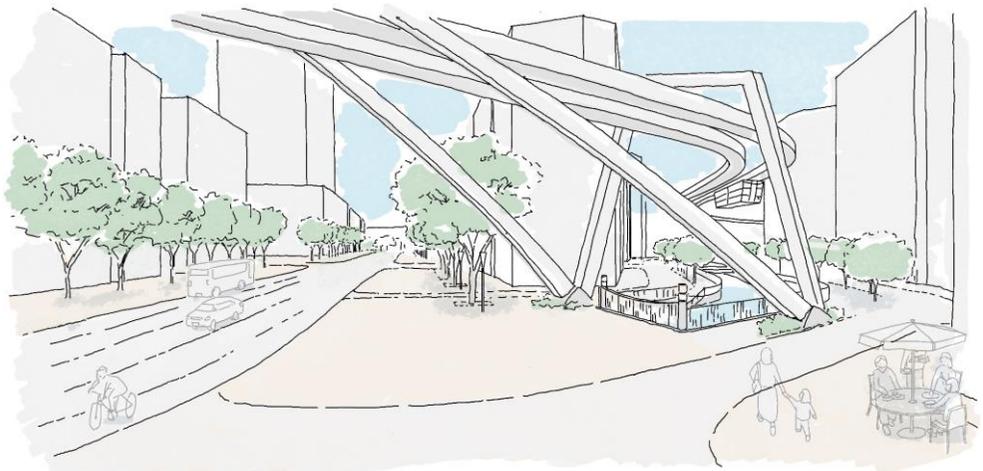
2. 第5回中プロ・デザインラボの成果報告

2. 第5回中プロ・デザインラボの成果報告

■第5回ラボの内容（振り返り）

グループワーク

各エリアのショットパース(下地)をもとに、中プロ再編のイメージを具体化



個人ワーク

中央公園プロムナード周辺エリアの将来像に関するフレーズ・キーワード(案)を考える

7. 個人ワーク：将来イメージや中プロ周辺の特性を踏まえて将来像（フレーズ案）を考える

中央公園プロムナード周辺エリアの特性を踏まえた将来像（フレーズ案・キーワード案）を記入してください

ワーク②

心惹かれる

賑わい潤う
(経済性・歴史・景観)

安心安全清潔
(安心・愛着・心地よさ)

ワーク①

- ・行きたくなる（目的地となる場所がある）
- ・回遊性がある（歩いて巡るのが楽しい）
- ・滞在できる（ゆっくり過ごせる場所がある）
- ・行きやすい（アクセス・駐車しやすい）
- ・人が集う（自然と人が集まる場所になる）
- ・人中心+車との共存
- ・招きたくなる（誰かに紹介したい場所がある）
- ・その他（ ）

- ・収益性がある（商いや活動が継続できる）
- ・地価が向上する（エリアの価値が高まる）
- ・魅力ある店舗がある
- ・イベントがしやすい・されやすい
- ・シンボル性がある（代表する風景や建物がある）
- ・美しい・明るい街並み
- ・並木や芝生、草花のみどり
- ・歴史資源（千葉神社・葎川）を生かす
- ・その他（ ）

- ・季節を通じて歩きやすい
- ・住みやすい・働きやすい
- ・清潔さを感じるきれいな道と川
- ・安心して住める・歩ける（街灯・治安）
- ・子どもにやさしい（バリアフリー、安全）
- ・防災性がある
- ・つながり・交流がある
- ・その他（ ）

2. 第5回中プロ・デザインラボの成果報告

■グループワーク：エリアの将来イメージを具体化する

各エリアのショットパース(下地)をもとに、中プロ再編のイメージを具体化

中プロと沿道の関係

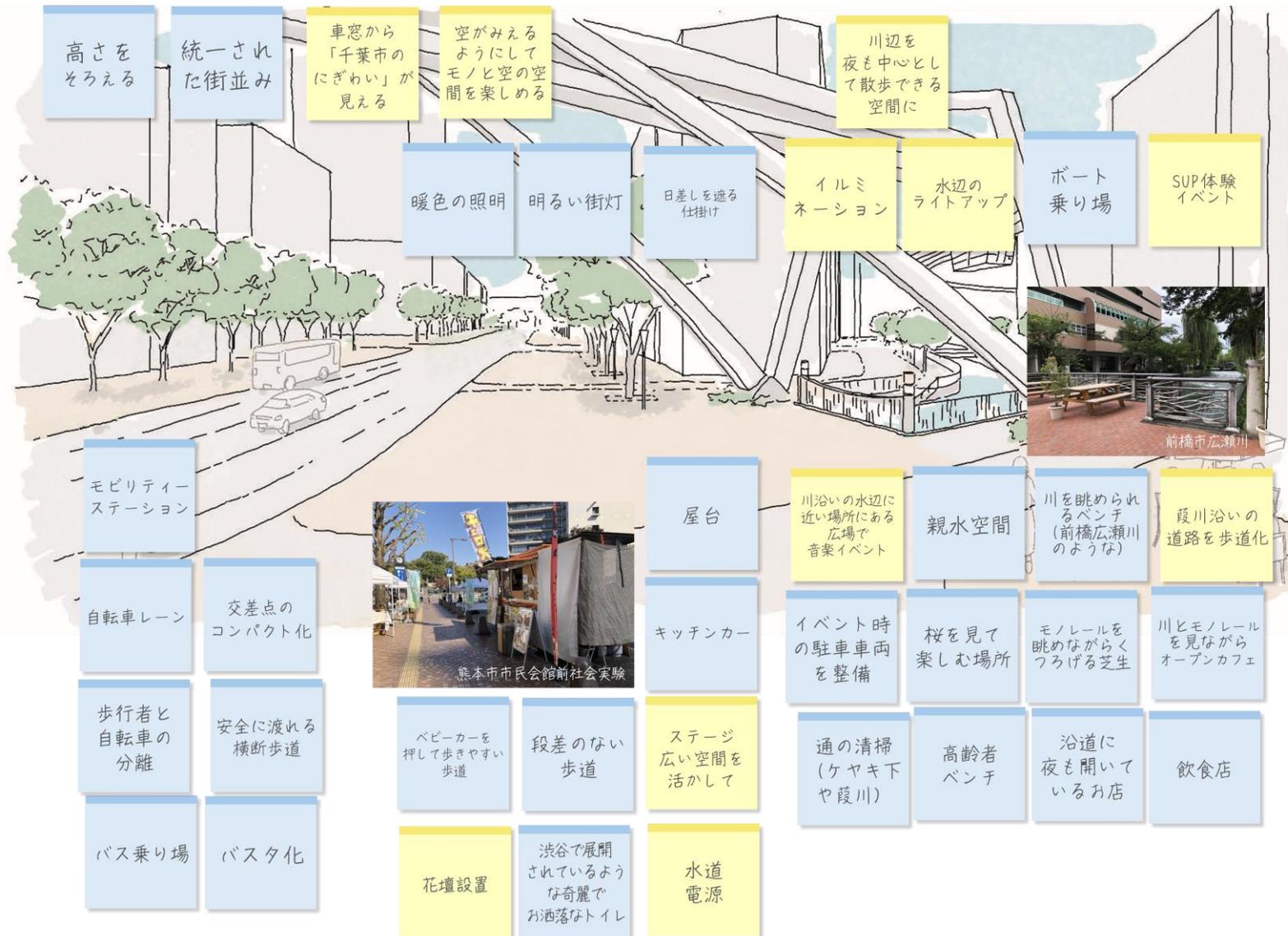


2. 第5回中プロ・デザインラボの成果報告

■グループワーク：エリアの将来イメージを具体化する

各エリアのショットパース(下地)をもとに、中プロ再編のイメージを具体化

中プロと葭川



2. 第5回中プロ・デザインラボの成果報告

■個人ワーク：将来像に関するフレーズ・キーワード（案）を考える

①将来像で重要と感じるキーワードについて、デジタルプラットフォームで回答



【安心安全清潔な通り】実現のため、どのイメージを重視したいですか？

事務局 杉山

2025-10-31



中プロやその周辺を「安心安全清潔な通り・場所」にするために、あなたが重視した方がいいと考えることはなんですか？

あなたの考えにあうイメージを選び、その理由や、どのような工夫・特徴があるとよいと思うかをコメントで教えてください！👉(複数選択可)

「中プロ・デザインラボ」では、参加者のみなさんと一緒に、中プロやその周辺の将来イメージ・望ましい姿として**3つの将来像**を考えています。

他の2つの将来像でも、意見を募集中！
ぜひあなたの考えを教えてくださいー

[実施中の意見募集はこちら](#)

選択肢 ※複数選択できます

季節を通じて歩きやすい

28.6%

住みやすい・働きやすい

3.6%

清潔さを感じるきれいな道と川

10.7%

安心して住める・歩ける（街灯・治安）

21.4%

子どもにやさしい（バリアフリー、安全）

7.1%

防災性がある

3.6%

つながり・交流がある

21.4%

他に追加したいイメージがある

3.6%

2. 第5回中プロ・デザインラボの成果報告

■個人ワーク：将来像に関するフレーズ・キーワード（案）を考える

①将来像で重要と感じるキーワードについて、デジタルプラットフォームで回答

中プロやその周辺を「安心安全清潔な通り・場所」にするために、あなたが重視した方が良いと考えることはなんですか？

季節を感じやすい 21.2%



安心して住める・歩ける
(街灯・治安) 18.2%



季節を感じるきれいな道と川 16.2%
つながり・交流がある 16.2%

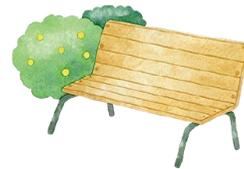


中プロやその周辺を「心惹かれる通り・場所」にするために、あなたが重視した方が良いと考えることはなんですか？

人が集う 20.3%
回遊性がある 20.3%



滞在できる
(ゆっくり過ごせる場所がある) 18.2%

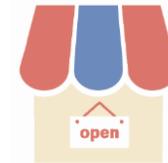


行きたくなる
(目的地となる場所がある) 17.4%



中プロやその周辺を「賑わい潤おう通り」にするために、あなたが重視した方が良いと考えることはなんですか？

魅力ある店舗がある 17.9%



イベントがしやすい・
されやすい 17%



収益性がある
(商いや活動が継続できる) 14.2%



2. 第5回中プロ・デザインラボの成果報告

■個人ワーク：将来像に関するフレーズ・キーワード（案）を考える

②中央公園プロムナード周辺エリアの将来像に関するフレーズ・キーワード（案）をワークシート（A3別紙）に記入し、グループ内で発表

顔・結節点

- ・ 県都千葉の顔となる街
- ・ 千葉の本当の顔になる
- ・ 中心市街地へ誘う動線の街
- ・ 千葉県（市）の起点となる街
- ・ 千葉駅と中央公園を結ぶ街のカオ!!
- ・ 生きる力が歴史を生み続けるまちの脊梁
- ・ 唯（唯一無二の千葉中央公園プロムナード）
- ・ ちょうどいい、ちょっと都会
- ・ 駅前だけど駅前じゃない
- ・ ケヤキと人と葎川とモノレール「唯一無二」の千葉中央公園プロムナード

公園・パーク

- ・ リビングパークストリート
- ・ 公園のような大通り
～歩くだけではわからない。
過ごすことで感じる街の魅力～
- ・ みんなのストリート、ヘルシー
ストリート、グリーンストリート

共生

- ・ 人と車の共生
- ・ みんなの中央公園プロムナード

多面性

- ・ 昼も夜もいつでも誰にでも
魅力あふれる通り
- ・ あらゆる色が混ざり合う
- ・ いろんな景色・表情

つながる

- ・ みんながココでつながる
- ・ 結（人と人をむすびつける）
- ・ 維（人々がささえあう）
- ・ 会いたい人と会える
- ・ 高層ビルと高木との間の歩道を
人と人とを優しくつなぐ空間に
- ・ 市民自らが主体となる

過ごし方

- ・ 歩く、座る、過ごす
- ・ 通り過ぎるだけじゃもったいない
- ・ 心が整うひと時
- ・ のんびり過ごす贅沢時間。
- ・ 歩くだけでも楽しい空間。
- ・ 木陰で一息、川辺でひととき
- ・ 住んでも良シ、遊ぶも良シ
- ・ 日常的な賑わいと川辺の
落ち着いた空間のマリアージュ
- ・ 特別ではなく普段使いできる場所
- ・ 歩く喜び、中央公園プロムナード
から始まる新しい風景
- ・ 千葉市にしかない空(モノ)と地
(緑)が感じられる唯一無二のstreet
- ・ もう「何もない」とは言わせない

心惹かれるに紐づくもの

- ・ 県内外から遊びにきたくなる街
- ・ 外出したくなるわけがある
- ・ 歩くことが目的になるまち
- ・ みんなの“居場所”になる
- ・ 何度でも帰ってきたくなる
- ・ つどうつながる
- ・ いつまでもい続けたい
- ・ すきなだけいられる空間
- ・ 歩きやすい、ウォーカブル

賑わい潤うに紐づくもの

- ・ 経済の回る街、雇用創出の街
- ・ 観光立県の街
- ・ 遺（のこしていく）
- ・ 自然が身近にある都心
- ・ チャレンジができるエリア
- ・ 河を向いた街
- ・ インバウンドの町
- ・ よみがえる

安心安全清潔に紐づくもの

- ・ 安心・安全の街
- ・ 明るい、親しみのもてる
- ・ 真のユニバーサルなまちを
目指して
- ・ 安心して訪れることができる
- ・ 温かみ
- ・ 住みやすい・過ごしやすい

3. 中央公園プロムナード周辺のまちづくりビジョン (原案)

3. 中央公園プロムナード周辺のまちづくりビジョン（原案）

※別紙参照



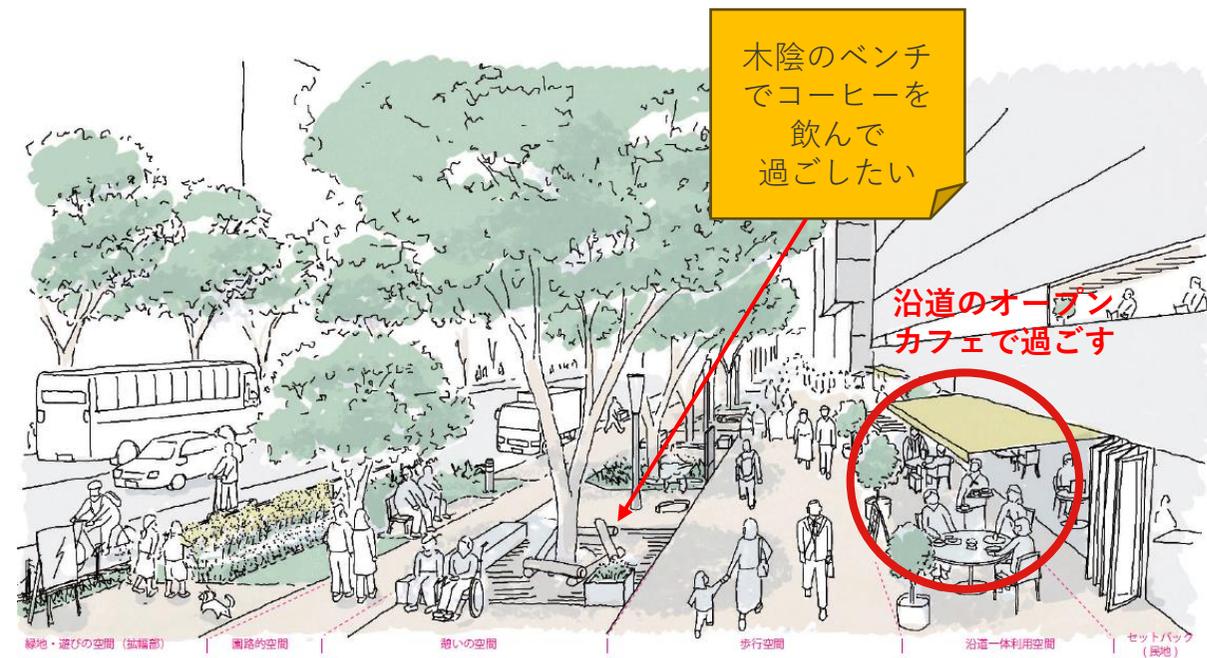
4. 【グループワーク①】

エリアの将来イメージを具体化する②

4. グループワーク①：エリアの将来イメージを具体化する②

■各エリアの将来イメージに対する意見交換

- ・ パース（案）を踏まえて空間の使い方・もっとうなったら良いを考える



○やりたい・やってみたい過ごし方

- ・ ショットパースに描いてある過ごし方

→ワークシートのイラストに○を書き込む

- ・ ショットパースに描いてない過ごし方

→黄色付箋

○道路空間の利活用する際に、やりたい・やって

みたい過ごし方の実現に向けて、協力者・コンテンツ提供者が自ら関わりたいと思っ
 らうために、自分たちにできることを、意見
 出しする

→青色付箋

道路空間を利活用する際にやりたい・やってみたい過ごし方の実現に向けて、協力者・コンテンツの提供者が自ら関わりたいと思っ
 らうために、自分たちにできること

自分が・自分たちができる！

できる人を知っている
 (業種&(固有名詞))

こーいう人が来たらいいな
 (業種・固有名詞)

ハンドメイドを
 販売できる

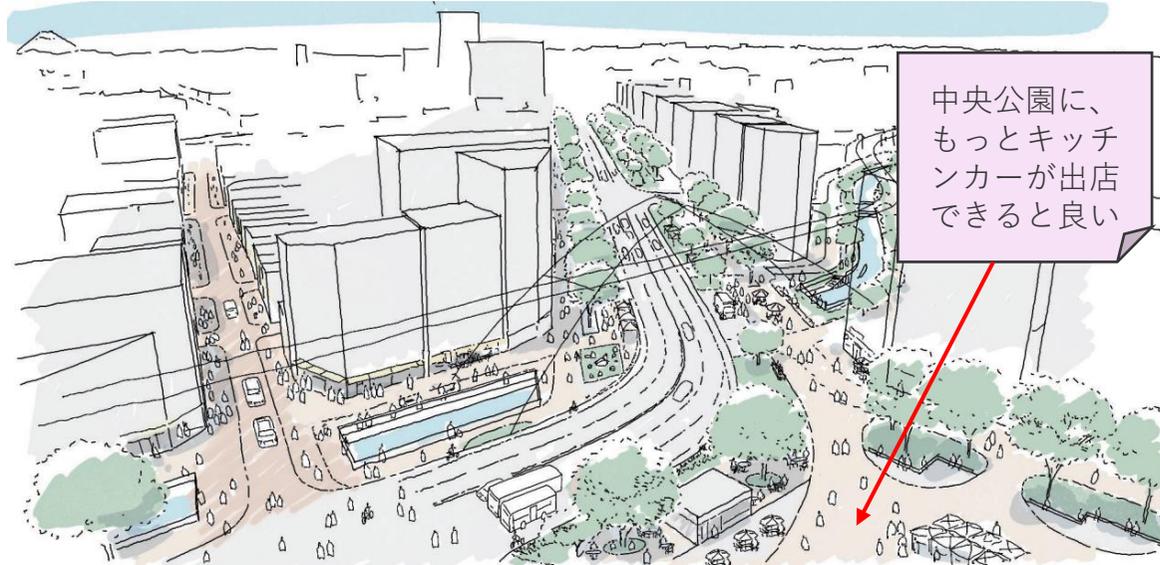
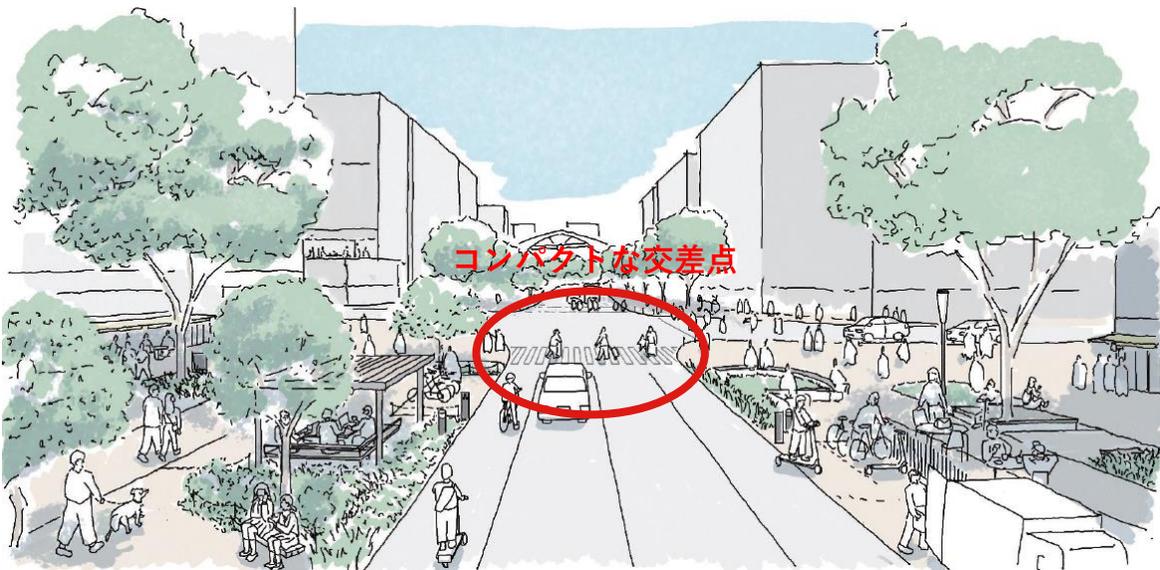
知り合いに○○という
 キッチンカー事業者を
 知っている

マルシェで千葉の
 ジビエを売られる
 事業者

4. グループワーク①：エリアの将来イメージを具体化する②

■各エリアの将来イメージに対する意見交換

- ・ パース（案）を踏まえて空間の使い方・もっとうなったら良いを考える



- 鳥瞰パースやビスタ景観をもとに、ここが良い・もっとうなったら良いを意見出し
- ・ここが良いと感じたこと
 - ワークシートに○を書き込む
- ・もっとうなったら良いと思う点
 - ピンク付箋

4. グループワーク①：エリアの将来イメージを具体化する②

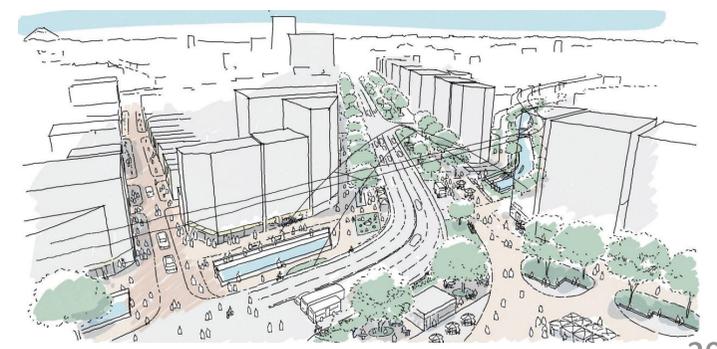
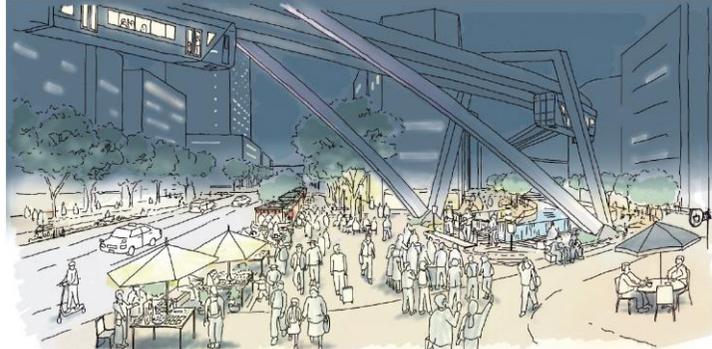
■各エリアの将来イメージに対する意見交換

・ショットパース（案）を踏まえて空間の使い方・もっとこうなったら良いを考える

以下2通り（昼夜含めて計6つ）の将来イメージ図について、
45分間で意見交換をしてください！

昼間・夜間
やりたい・やってみたい過ごし方

ビスタ景観&鳥瞰
ここが良い・もっとこうなったら



グループワークの前に. . .

<グループワークにあたって>

- ・進行がスムーズに行われるよう互いに協力しましょう。
- ・多くのことが言いたいときでも、なるべく他の人も参加できるように配慮しましょう。《対話の場です！》
- ・他の人の意見を頭から否定することはせず、いろいろな考えの人がいることを理解しましょう。

5. 各班の成果発表

各班の代表の方が、成果を発表してください！

【発表時間：各班4分】

6. 【グループワーク②】

まちづくりビジョン（フレーズ案）を考える②

6.グループワーク②：まちづくりビジョン（フレーズ案）を考える②

■第5回ラボを踏まえたフレーズ（案）についての意見交換

○フレーズ（案）：第5回でいただいた意見をもとにいくつか案を作成しました

- ・ 歩くだけじゃもったいない。過ごすことで見える、千葉の新しい風景
- ・ 公園のような大通り～飾らず過ごせる県都のメインストリート～
- ・ 歩く喜び、過ごす贅沢。中央公園プロムナードで過ごすひととき
- ・ 千葉の顔となる。中心市街地へいざなう、心惹かれるみんなのプロムナード
- ・ ちょうどいい、ちょっと都会。にぎわい・うるおい感じるサードプレイス
- ・ 空と川と緑が交わる、県都のParkstreet

【凡例】

—：顔・結節点、—：公園・パーク、—：共生、—：つながる、—：過ごし方

6. グループワーク②：まちづくりビジョン（フレーズ案）を考える②

■第5回ラボを踏まえたフレーズ（案）についての意見交換

※まちづくりビジョンのフレーズ（案）について、
グループで意見交換してください！

6. グループワーク②：まちづくりビジョン（フレーズ案）を考える

■第5回ラボを踏まえたフレーズ（案）についての投票

○意見交換したグループでの意見を参考に、各フレーズ（案）を5段階で評価

▼こちらより回答

○5段階の評価基準

5. とても良いフレーズ案だと思う
4. 良いフレーズ案だと思う
3. 部分的に良いフレーズ案だと思う
2. あまりしっくりこないフレーズ案だと思う
1. フレーズ案としてふさわしくない

※3. 部分的に良いフレーズ案だと思うと回答された方は、良いと思ったフレーズ部分を別途回答していただきます。



ご案内：中プロ・デザインラボ・オープン・ラボ

第6回

日程：令和8年2月5日(木)18:15～

場所：千葉商工会議所

まちづくりビジョンのイメージを共有・確認する①

- ・ 第5回の振り返り
- ・ まちづくりビジョン(原案)について(将来イメージ図の提示を含む)
- ・ グループワーク:エリアの将来イメージを具体化する②
- ・ まちづくりビジョン(フレーズ案)を考える②

第7回

日程：令和8年4月以降に予定

場所：千葉商工会議所

まちづくりビジョンのイメージを共有・確認する①

- ・ 第6回の振り返り
 - ・ まちづくりビジョン(素案)について
- 修正した将来イメージ図の提示、まちづくりビジョンフレーズ(案)の確認

ご案内：葭川リバーアクション

千葉市中心部を流れる葭川は、かつて人々の生活や自然と密着に結びついた水辺空間でした。しかし、都市化や河川改修により、水辺とまちとの距離は広がり、現在では「通過する空間」として認識されがちです。本提案では、葭川の歴史や環境特性を丁寧に読み解きながら、道路空間と河川空間を一体的に再編し、多自然性と公共性を兼ね備えた都市の水辺へと再生することを目指しています。本発表会・展示会では、千葉大学工学部建築学コースの学部生・大学院生が、①きれいな水環境の再生、②道路空間と河川空間の一体化、③沿道建物と川に臨むのを向けること、という3つの戦略を軸に、断面構成、歩行者動線、親水空間、夜間景観（ホテルの再生）などを具体的な空間像として提案しています。本展示では、将来像を一方的に示すのではなく、市民・行政・専門家とともに葭川の可能性を考え、実現プロセスを議論するためのたたき台として、学生たちの提案を共有します。葭川が再びまちの主役となるための第一歩として、多くの皆様にご覧いただければ幸いです。

松浦 健治郎
千葉大学工学部 准教授

発表会
日時：12月24日(水)
午前9時半～12時
会場：千葉市役所本庁舎1階 イベントスペース

展示会
日時：12月22日(月)～26日(金)
午前8時半～午後5時半
(22日は12時から)
会場：千葉市役所本庁舎1階 イベントスペース

主催：千葉大学都市計画松浦研究室
千葉大学工学部建築学コース
協力：千葉市・千葉県・千葉市中心市街地まちづくり協議会・JIA千葉
その他：入場無料・申し込み不要
問い合わせ先：松浦健治郎 (metsuure@chiba-u.jp)

※の発表会は千葉大学工学部建築学コース・千葉大学工学部建築学コースの学生が主催・協賛し、建築デザインコンペ「都市デザインスタジアム」の応募作品を展示する予定です。詳しくは発表会当日のポスターをご覧ください。また、展示会では「都市デザインスタジアム」での応募作品をよりリアルに紹介させていただきます。

千葉大学工学部建築学コース3年生・大学院生による公開発表会・展示会
ヨシカワ・リバーアクションの空間像を提案する
千葉市葭川周辺地区




ご案内：アンケート

アンケート用紙をご記入いただき、
お帰りの際に入口付近の箱に入れていただくか、
千葉市職員にお渡ししてください！

本日はお疲れ様でした！

次回もどうぞよろしくお願ひします！